

平成22年度予算案提案される

2月17日議会運営委員会が開催され22年度予算案が明らかになりました。新年度予算の重要政策課題である重点プロジェクト事業は、110事業で総額86億8490万円となっています。今回はこの中から、新規事業を中心に特徴的な内容を紹介し、3月議会は3月1日から18日までの予定で、一般質問は8日(月)です。

大垣市議会議員 笹田トヨ子

都市再生・活性化

◎新規事業 ★拡充

- ◎奥の細道むすびの地周辺整備事業・・・10億1570万円
- ◎中心市街地にぎわいづくり事業・・・200万円
- ◎中心市街地商店街ハツラツ市開催事業・・・1200万円
月1回大垣駅通りにおいて「ハツラツ市」を開催
- ・農産物特産品推進事業補助金・・・126万円(◎ブロッコリー重点的に支援)

安全・安心

- ・地震対策事業・・・18億4164万円
小中学校耐震補強工事等(耐震化率76.3%へ)、木造住宅等耐震対策支援事業
橋梁耐震補強事業、公共下水道地震対策緊急事業
- ・治水事業・・・9億3510万円
- ◎消費生活相談室事業

環境創造

- ◎青墓地区センター建設事業(省エネルギー対策工事)・・・2380万円
太陽光発電設備・LED照明設備・井戸水を活用した空調設備
- ★森林バイオマス資源利用促進事業・・・1566万円
木質ペレットのストーブやボイラー、◎木質ペレット製造施設整備事業など
- ◎四季の回廊「千本夢桜」事業・・・2950万円(市内全体で50kmの桜並木)
- ・杭瀬川公園整備事業・・・6630万円(野鳥観察など自然体験を目的)

子育て日本一

- ★妊婦健康診査事業・・・1億6474万円(健診費用の無料化を図る)
- ◎子宮頸がん予防接種補助金・・・1440万円
- ★乳幼児等医療費支給事業・・・7億9380万円(中学生の通院も無料化)
- ◎子育て総合支援センター事業・・・2562万円(南部公民館の廃止後施設を改装)
- ◎障害児放課後等支援事業・・・2025万円
特別支援学校小学部対象に放課後・土曜日・夏季休暇等の預り事業を行う。
- ★保育園保育料の軽減の拡充・・・3億8273万円(22年度軽減率28.6%)
・ほほえみ相談員設置推進事業・・・2827万円(小学校8人、中学校10人)
- ★特別支援教育サポート事業・・・4368万円(介助員15名、支援員34人)
・小学校「水都っ子プラン」学習支援事業・・・1682万円(5日/週、16人)
- ◎水都っ子ステップアップ事業・・・1422万円(新規)
小学5・6年で30人以上の学級となる学校に非常勤講師を配置、16人
- ・小学校英語科推進事業・・・2239万円
- ・北部学校給食センター改築事業・・・3億9790万円(23年6月完成予定)

かがやきライフ

- ・かがやきライフタウン推進事業・・・2067万円(市民の地域活動や社会参加を推進)
- ◎地区センター整備事業・・・4億7340万円
青墓地区センター建設事業 3億6030万円
中川地区センター整備事業 8930万円(北部公民館の廃止後、施設改装)
- ・市民協働緑化事業・・・1290万円(花いっぱい、コミュニティガーデン、緑のカーテ)

今回の予算編成は「地域活性化・子育て支援」予算と位置づけられ、新規事業には「子育て支援計画」で出されている事業が予算化されているのが特徴です。子育て支援計画では、児童館の機能を有する施設として地区センターを位置づけていますが、今回の青墓地区センターの建設ではどのように盛り込まれるのか注目されます。また、南部・北部公民館を廃止して子育て総合支援センターと中川地区センターに活用することになっていますが、今まで公民館で活動してきた50数団体の活動は今後どのように保障されるのか、問題視する声も寄せられています